

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	2019年夏季に当科にて診断された流行性筋痛症の臨床的特徴
研究責任者	橋田 秀司
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	<p>流行性筋痛症は、発熱とともに全身の筋肉痛、筋力低下が出現し数日間でピークに達した後に自然軽快する疾患です。この疾患はヒトパレコウイルス3型というウイルスの感染が原因と考えられており、ウイルスに対する免疫を持っていない小児から感染する事が知られています。2008年に山形県で流行し、以後2011年、2014年、2016年と2-3年毎に流行が報告されていますが、山形県以外の地域での流行の報告は乏しく、その詳細な臨床的特徴は明らかになっていない部分が多いです。今回私たちは、2019年夏季に当科で流行性筋痛症と診断された症例の臨床情報を後方視的に検討し、その特徴に関する検討を行います。</p>
研究方法	<p>2019年6月1日から8月31日の間に当科を受診し、流行性筋痛症と診断された患者さんに関して、カルテの情報を元に臨床情報を収集します。臨床情報とは、発症地域、年齢、性別、画像検査、採血、生理検査結果、診察所見、臨床経過、家族内での接触者の情報などです。流行性筋痛症の診断は、発熱の後数日間の経過で筋痛および筋力低下が進行しピークに達した後に、1-2週間で自然軽快し臨床的に疑われた患者に関して、急性期に採取した咽頭拭い液および便検体のヒトパレコウイルス3型検査を施行し陽性を確認しています。</p> <p>この研究の結果は、学会報告や論文にて公表することがございます。すべての臨床情報は匿名化し、名前や詳細な住所などの個人を特定できる情報を公開することはありません。この研究は、カルテの情報をもとにした後方視的研究であり、協力いただいた患者さんへの実質的な不利益はないと思われます。一方で、患者さんの症状は既に軽快しており、自身が直接的な利益を得られる可能性も低いと思われます。</p> <p>以上の内容を確認いただき、本研究への参加を辞退したい方や不明な点などがある方は、下記へご連絡ください。なお、参加を辞退される場合でも特に患者さんに不利益となることはありません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：神経内科 橋田 秀司 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>